

損保ジャパン記念財団 NEWS

- NPO基盤強化資金助成 助成先の決定、贈呈式を開催
- 自動車購入費助成 贈呈式を開催
- 海外助成 助成先の決定
- 第16回損保ジャパン記念財団賞の決定

発行者 公益財団法人損保ジャパン記念財団

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 損保ジャパン日本興亜本社ビル TEL: 03-3349-9570 FAX: 03-5322-5257

http://www.sj-foundation.org/ Eメール: sjf3340@sj-foundation.org

2014

Vol. 3

NPO基盤強化資金助成 助成先の決定、贈呈式の開催

NPOの活動基盤強化に必要な資金を支援する事業「NPO基盤強化資金助成」の助成先を決定しました。今年度は、「組織の強化と事業活動の強化助成」と「認定NPO法人取得資金助成」の2つのプログラムを実施し、合わせて38団体（約1,500万円）に助成金を贈呈します。

※主に子供（障害児など）を対象として活動を行っている6団体（団体名に★）への助成金には、損保ジャパン日本興亜グループの社員の毎月の給与から集められる「ちきゅうくらぶ社会貢献ファンド」からの寄付金200万円を活用させていただきました。

1. 「組織の強化」と「事業活動の強化」の助成先決定

北海道、東京都、中国地区、四国地区、九州地区、沖縄県で、2014年9月から10月にかけて公募したところ、106件の応募をいただきました。

団体の基盤強化に大きく貢献すること、地域課題の解決に大きく貢献することなどを基準に、選考委員会で以下の19団体に合計884万円の助成を決定しました。

所在地	団体名	助成する事業の概要	助成金額(万円)	所在地	団体名	助成する事業の概要	助成金額(万円)
北海道	特定非営利活動法人 わたげ	パネルハウスを設置し、障害者の農作業、手工芸品の作業販売コーナーなどとして活用。	50	愛媛	特定非営利活動法人 NPO法人 サスケ工房	障害者へのCADの知識・技術習得のためのパソコンを増設し、在宅就労者の社会参加の促進につなげる。	44
北海道	特定非営利活動法人 札幌市福祉生活支援センター	お菓子の製造室の整備・改修。お菓子づくりを通して、地域活動支援センターとしての機能を充実させる。	50	長崎	特定非営利活動法人 心澄 ★	不登校・ひきこもり・ノートなどの支援状況をデータベース化し分析。支援メニューの充実や地域・行政との連携に活かす。	43
東京	特定非営利活動法人 障害者就労支援センター どんまい福祉工房	デザイン専門家のアドバイスで高齢者・障害者のイラストを使った新たな木工製品（ささえあいのつみ木）・布製品（バッグ）をつくる。	50	熊本	特定非営利活動法人 光の里	パンフレットとホームページを作成し、新設の就労継続支援B型「ソーシャルファーム チューリップ」の広報活動を強化する。	50
東京	特定非営利活動法人 聴覚障害教育支援大塚クラブ ★	情報機器購入により、聴覚障害児・者のためのパソコンノートテイク（音声情報をパソコンに表示）事業を強化する。	50	宮崎	特定非営利活動法人 ビ助っ人	視覚障害者（弱視）が安心して生活できるよう、生活援助教室を開催することで、同行援助サービスの利用者増につなげる。	49
東京	特定非営利活動法人 あずみ会	2014年4月に新設した就労継続支援B型作業所について収益アップ、工賃アップのためのコンサルティングを受ける。	43	宮崎	特定非営利活動法人 さらだ	心身の発達障害児・者の相談室・病室の環境整備（暖房機購入）と、パソコン購入により事務の効率化。療育活動や家族支援の実施。	50
東京	特定非営利活動法人 ReBit ★	ボランティア講師を育成し、LGBT（性的マイノリティ）を切り口に「違いを受け入れ合える」個人づくりの出張授業を小学校などで実施。	50	宮崎	特定非営利活動法人 談笑会	製菓機器を購入し、食品加工事業（チョコレート菓子）を開始し、利用者の工賃向上を実現する。	20
東京	特定非営利活動法人 チャレンジャー支援機構	パン製造設備（ミキサー）を購入し、パン工房ノアノア利用者の工賃向上を実現する。	46	鹿児島	特定非営利活動法人 スマイルリボン	広報活動（パンフレット作成や講演会開催）などにより会員を募りATL（成人T細胞白血病）の患者の会を発足、組織の強化につなげる。	50
東京	特定非営利活動法人 ワークス風ぐるま	発達障害への理解を進めるための地域スタッフの養成。	40	鹿児島	特定非営利活動法人 明りの家	青汁の加工食品製造機器の購入により、障害者の自立を目指す新たな事業を始める。	50
東京	特定非営利活動法人 女性ネット Saya-Saya	DV被害者支援の活動紹介リーフレットとサポーター育成のためのマニュアルを作成し、広報活動の充実と支援者を獲得する。	50	沖縄	特定非営利活動法人 沖縄県自立生活センター・イルカ	ピア・カウンセリング集中講座を開催し、団体の運営を担える人材（ピア・カウンセラー）を育成する。	50
山口	特定非営利活動法人 Nest ★	不登校・ひきこもりの青少年の居場所の環境整備（トイレや床の改修など）による受け入れ体制の整備。	49				

2. 「認定NPO法人取得資金」助成先決定

社会福祉分野で活動し、認定NPO法人の取得を計画している特定非営利活動法人を対象に、日本全国で公募したところ、59件の応募をいただきました。地域課題解決への貢献度、認可取得に対する取り組みの進捗、「認定NPO」の活用方法などを選考基準として、下記記載の19団体に1団体30万円、合計570万円の助成を決定しました。

所在地	団体名	団体の主な活動内容	所在地	団体名	団体の主な活動内容
福島	特定非営利活動法人 南相馬ファクトリー	東日本大震災の被災者・障害者の仕事づくり、情報発信、アート活動の支援	静岡	特定非営利活動法人 遠州精神保健福祉をすすめる市民の会	精神障害者、不登校やひきこもりなどを包括的に支援
福島	特定非営利活動法人 元気の素カンパニー 以和貴	東日本大震災の被災地で地域の復興にむけて人材育成を目的に生涯学習などを実施	静岡	特定非営利活動法人 クリエイティブサポート レッツ	知的・精神障害者のアート活動を通じた支援
福島	特定非営利活動法人 ほっとスペースR ★	学校になじめない子どもや、その保護者への居場所提供を通じた自立支援・社会教育の推進	滋賀	特定非営利活動法人 マイママ・セラピー	妊娠・出産・育児にかかるケアを柱とした包括的な保健課題への取り組み
埼玉	特定非営利活動法人 市民後見センター さいたま	相談、見守り、後見業務、死後事務委託などを通じ、総合的問題解決が出来るサービスを提供	兵庫	特定非営利活動法人 東灘地域助け合いネット ワーク	高齢者・障害者への生活支援
東京	特定非営利活動法人 タートル	中途視覚障害者の就労支援・相談・交流	和歌山	特定非営利活動法人 わかやまNPOセンター	和歌山県全体のNPOを対象とした支援（多様なセクターと連携した持続可能な地域形成）
東京	特定非営利活動法人 よりどりみどり	精神障害者の社会参加と社会的自立支援	島根	特定非営利活動法人 まちづくりネットワーク 島根	高齢者や子育て世帯の生活（買い物）支援（農村の環境保全などを通じた地域振興を目指す）
石川	特定非営利活動法人 えんがわ	生活支援サービスの提供などによる地域支援	山口	特定非営利活動法人 山口県腎友会	腎臓病患者の医療と福祉の向上を目的に、情報提供やCKD [※] 予防の周知啓発活動を実施
長野	特定非営利活動法人 長野サマライズ・センター	スマートフォン等の情報機器・技術を活用した聴覚障害者・高齢者へのサポート	愛媛	特定非営利活動法人 NPO法人 ひだまり工房	障害児・者の就労支援（多機能型事業所）、生活支援、相談支援などを実施
岐阜	特定非営利活動法人 グッドライフ・サポート センター ★	高齢者支援や子育て支援を通じた地域社会づくり	福岡	特定非営利活動法人 なおみの会	精神障害者の地域での自立生活と社会参加を支援
静岡	特定非営利活動法人 アンダーウォーター スキルアップアカデミー	ダイバー技術をつかった災害救援、地域安全活動、東日本大震災の被災地で漁場復興支援			

※ CKD：慢性腎臓病

3. 贈呈式の開催

首都圏に所在する助成先にお集まりいただき、「NPO基盤強化資金助成」の合同贈呈式を開催しました。

また、贈呈先の各地でも、損保ジャパン日本興亜の地区本部または支店に協力いただき、助成金の贈呈式を開催しています。（各地の贈呈式の様子は次号に掲載予定です。）

首都圏贈呈式

1月28日損保ジャパン日本興亜本社ビル（東京）で開催



首都圏（東京、埼玉）の団体が参加



自動車購入費助成 贈呈式の開催

損保ジャパン日本興亜の各地区本部または支店に協力いただき、助成金の贈呈式を助成先で開催しました。

【京都支店】 <特定非営利活動法人 発達障害を考える会 ぶどうの木>

●11月7日に、京都支店長が訪問し、贈呈式を開催しました。
理事長の西田さんは、「放課後デイサービスは、同時に複数の学校に迎えに行く必要があります。これからは送迎の待ち時間が短縮され、大変助かります。」と笑顔で話されていました。



【大阪支店】 <特定非営利活動法人 ひーす>

●1月19日に、大阪南支店長が訪問し、贈呈式を開催しました。
利用者のお宅を回っていると、乗車時間が長時間になっています。いただいた車によって送迎の時間がぐっと縮まり、みなさんのご負担が改善されます。と小田理事長からご報告をいただきました。



【兵庫支店】 <特定非営利活動法人 タンポポ福祉会>

●11月10日に、兵庫支店長が訪問し、贈呈式を開催しました。
車は、新商品の“あしたばマドレーヌ”の材料の運搬や、商品のお届けにも活躍しています。売り上げアップへの貢献も期待されます。



損保ジャパン日本興亜兵庫支店・久保茉莉花さん



助成先のタンポポ福祉会は、内職やお菓子製造を通して障害者の就労継続支援を行われています。この度、贈呈式に初めて出席し、就労継続支援の現場をみることで、支援の奥深さを知りました。古田理事長は、利用者の方の意欲や喜びを引き出すことに注力されています。製造しているお菓子に、栄養価の高い「あしたば」を使用することも、他には無いオリジナル商品としての特性を生み出しています。団体の皆さんにお会いして話を伺うことで、通所される方の安全を守ると同時に、商品の搬入等にもご利用いただける自動車の購入費助成の重要性、素晴らしさを実感できました。

【高知支店】 <特定非営利活動法人 るーちえ>



●12月4日に、高知支店長が訪問し、贈呈式を開催しました。
楠目理事長は30年以上、高知の障害者福祉に取り組み、NPOの設立後は、障害者の自立と余暇活動の充実を目指して着実に事業を拡大されています。贈呈式には30名の方が笑顔で参加してくださいました。贈呈車は、20キロ先の利用者の方の送迎にも毎日使われます。

損保ジャパン日本興亜高知支店・小笠原由苗さん

高知支店の代理店・石本様が「自動車購入費助成の募集」について理事長に案内をしたことが、応募のきっかけでした。代理店さんの紹介で身近なお客様が助成先として選定され、助成金があるルーちえ様の活動の一助になることをとても嬉しく思います。



【岡山支店】 <特定非営利活動法人 杜の家>

●12月4日に、岡山支店長が訪問し、贈呈式を開催しました。
贈呈車により、主力商品であるサラダ菜や苺の配達ができるようになりました。商品を着実に届けることが出来るようになり、安心して活動が出来る環境が整った。とのお便りが大森理事長から届きました。



【沖縄支店】 <特定非営利活動法人 沖縄県脊髄損傷者協会>

●12月26日に、沖縄支店長が訪問し、贈呈式を開催しました。
手動装置付の改造車両は待ち望んでいた車でした。沖縄県内の多くの障害者の方にも試運転していただきたいと、仲根理事長が話されていました。



福岡支店

12月24日に、福岡支店今里さんが訪問し、贈呈式を開催しました。

<特定非営利活動法人 クックルー・ステップ>



●車椅子スロープ付きの、やさしい卵色の車。放課後等デイサービス「クックルームみなと」に通う子供たちはみんなお迎えに来る車に乗るのが楽しみになりました。

<特定非営利活動法人 Brighter Steps>

●クリスマスイブの対馬は冷たい風が吹いていました。そんな中、代表の児童が立派なお挨拶をされ、子供達が順番にお神酒を車にかけて安全祈願をしました。みんなが一緒に乗れる大きな車は、早くも大人気。春になったら送迎だけでなく、楽しいイベントにも大活躍する予定です。



鹿児島支店

<特定非営利活動法人 ビッグハート>

●10月30日に、鹿児島支店長が訪問し、贈呈式を開催しました。
これまでは、職員の手を借りてやりくりしていました。これからは遠方からの利用者の要望にも応えられ、日常業務にも大いに役立ちますとのことでした。



<特定非営利活動法人 愛訪会>

●12月26日に、鹿児島支店長が団体を訪問し、贈呈式を開催しました。
いただいた車のおかげで、水産加工品などの搬送や施設の外で仕事をする際の移動がスムーズになった。とのレポートが諏訪理事長からありました。



海外助成 助成先の決定

5回目の海外助成は、ASEAN加盟国に新たにインドを加えて募集をしました。それぞれの地域課題の解決につながるプログラムを行う5団体に合計約450万円の助成を決定しました。

国	団体名	助成金の用途	助成金額
カンボジア	NGO Farmer's Club Cambodia Association (FCCA) (エヌジャーオー ファーマーズクラブ カンボジア アソシエーション)	<交通安全の啓発> カンボジアでは急速に自動車が増え、交通事故が増加しています。黄色い帽子のプロジェクト(安心安全な通学路をつくる。交通事故の予防を目指す。)としてポスターや黄色い帽子を配布し、交通安全の啓発を行います。	(約60万円) 20,000,000 KHR
ミャンマー	Myanmar Independent Living Initiative (MILI) (ミャンマー自立支援センター)	ミャンマーは、障害者の支援が不足しています。障害児・者への補助器具(車椅子・松葉杖)の提供や、移動の支援を行います。	(約100万円) 9,335,410 MMK
フィリピン	UNIQUEASE Corporation (ユニカセ コーポレーション)	フィリピン青少年スタッフの職能獲得指導をし、貧困家庭児の自立・就労支援を行う。そのために、レストランを経営し、地道に訓練します。	(約100万円) 400,000 PHP
タイ	Deaf Association of Bangkok (バンコク聴覚障害者協会)	医療機関に配布する、「医療従事者による難聴者とコミュニケーションにおける理解促進ガイドブック」の作成し、医療機関に配布する。	(約90万円) 240,000 THB
インド	Save the children India (セーブザチルドレン インディア)	子どもの人身売買が劣悪化しているナグプール県(大きな売春街がある)における、被害者支援のための連携強化とリハビリプログラムの実施・改善をはかる。	(約100万円) 555,000 INR



カンボジア (NGO Farmer's Club Cambodia Association)



インド (Save the children India)

第16回損保ジャパン記念財団賞の決定

社会福祉に関する優れた学術文献を表彰する「第16回損保ジャパン記念財団賞」の受賞文献を決定しました。2015年3月10日には損保ジャパン日本興亜本社ビルにて贈呈式を開催する予定です。

また、2015年7月11日には、グランドアーク半蔵門(東京都千代田区)において受賞者による記念講演会とシンポジウムを開催する予定です。

(講演会・シンポジウムの詳細は、当財団ホームページに記載いたしますのでご覧ください。)

- ◆受賞著書:「スウェーデンにみる高齢者介護の供給と編成」
(大阪大学出版会 2014年2月発行)
- ◆受賞者: 斉藤 弥生氏 (大阪大学大学院 人間科学研究科教授)

受賞者プロフィール

学習院大学法学部卒業後、スウェーデンルンド大学政治学研究科に留学
大阪外国語大学助手(スウェーデン現代社会論)、講師、助教授、
大阪大学大学院人間科学研究科助教授を経て現職
専門は社会福祉学(比較福祉研究、高齢者介護研究)



【研究奨励金の贈呈】

損保ジャパン記念財団賞の審査過程で、財団賞には及ばないものの優れた著作(佳作)であると評価された特に若手の著者を対象に助成する「研究奨励金」も決定しました。

- ◆研究奨励金受領者: 堀 智久氏
- ◆著書名: 「障害学のアイデンティティー日本における障害者運動の歴史からー」
(生活書院 2014年3月発行)

☆☆財団からのお知らせ☆☆

- 叢書85号「第15回(平成25年度)損保ジャパン記念財団賞受賞者記念講演録」を発行予定。
当財団ホームページに全文を掲載の予定です。また、冊子をご希望の方は当財団までご連絡ください。